



MAYBACH

Press Information

2022年7月29日

メルセデス・マイバッハ 100周年を記念した特別仕様車

「メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100」を発表

- ・ 洗練されたラグジュアリーを体現する至高のブランド「メルセデス・マイバッハ」による特別仕様のSUVモデル
- ・ 特別仕様車専用ツートーンペイントとホイールデザイン
- ・ 世界限定100台(日本限定31台)
- ・ メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATICの注文受付を再開

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、メルセデス・マイバッハブランドの特別仕様車「メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100」を発表します。なお予約注文の受付^{*1}は既に全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて開始しており、お客様への納車は本年8月を予定しております。(日本限定31台)

^{*1}: 本日以降、既に本特別仕様車の予約注文の受付を終了している場合がございます。ご来店いただくにあたっては販売店にご連絡いただけますようお願いいたします。

1921年から美しいスタイルと贅を尽くした室内空間による圧倒的な高級感で人々を魅了してきた伝説の名車「マイバッハ」。「究極の」「洗練されたラグジュアリー」を追求する威厳と風格を備えたブランドとして現代に生まれ変わったのが、「メルセデス・マイバッハ」です。メルセデス・ベンツによる最新鋭のテクノロジーを備え、ゆったりとした室内空間にプレステージ感あふれるデザインとクラフトマンシップにより仕上げられた素材を随所に採用した、新しい高級SUVの形です。

メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100の特長

メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100は、外装色にハイテックシルバーとノーティックブルーを組み合わせた本特別仕様車専用のツートーンペイントと、足元には専用デザインの23インチダークプラチナムディッシュプレートホイール(鍛造)を採用し、クローム処理を施したエアインテークやハイグロスクロームのアンダーカバー等と相まって、爽やかで洗練された高級感を演出しています。

インテリアには、クリスタルホワイトのナッパレザーシート、同じくクリスタルホワイトのナッパレザールーフライナー、そしてハイグロスブラックフローイングラインピアノラッカーウッドインテリアトリムをあしらうことで、メルセデス・マイバッハを体現する美しさと高級感が漂うインテリアに仕上げられています。

メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATICの注文受付を再開

2021年7月に発表し、部品供給不足等の事由により一時お客様からの注文受付を休止していたメルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC (ISG 搭載モデル)も、既に全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて開始しており、お客様への納車は「メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100」と同様に本年8月を予定しております。なお、在庫状況により、仕様等の一部はお客様のご希望に添えない場合があります。

ラインアップ

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*2 ()内は消費税抜き車両本体価格
メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC (ISG 搭載モデル)*3 (MP:202201)	左	4.0L、 V8 直噴 ツインターボ	¥28,270,000 (¥25,700,000)

*2: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

*3: ISG は Integrated Starter Generator の略称です。

なお、メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100(特別仕様車)およびメルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC (MP202201)には、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新*4が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

メルセデス・ケア終了後も引き続き2年間、一般保証、定期メンテナンスや24時間ツーリングサポートをご利用いただける有償のサービスプログラム「メンテナンス&保証プラス*5」をご用意しています。

*4: 地図データの更新には Mercedes me connect サービスのアクティベーションが必要となります。

*5: メンテナンスサービスは総走行距離 75,000km までで終了となります。

名称	メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100
ステアリング	左
販売台数	31台
外装色	ハイテックシルバー/ノーティックブルー
内装色	クリスタルホワイト/シルバーグレー (ナッパレザー仕様)
インテリアトリム	ハイグロスブラックフローイングラインピアノラッカーウッド
ルーフライナー	クリスタルホワイト (ナッパレザー仕様)
特別装備	<エクステリア> ▶ 専用23インチダークプラチナムグロスディッシュホイール (鍛造) <インテリア> ▶ 本革巻きウッドステアリング ▶ ブランドロゴ入りフロアマット
メーカー希望 小売価格*6 ()内は消費税抜き 車両本体価格	¥35,700,000 (¥32,454,546)

*6: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。



メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC Edition 100



メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC (ISG 搭載モデル)

左: フロント

右: リア

メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC の特長

電動格納式ランニングボード

専用の電動格納式ランニングボードを採用しています。ランニングボードの全長は206cmで、後席ドア下部がもっとも幅広く21cmを確保しています。アルミニウム製で、表面には滑りにくいようラバーstrippを配置、後端にはメルセデス・マイバッハのエンブレムを置いています。格納状態ではサイドスカート内側に隠れているため外部からはほぼ見え、車体の中心へ向けて45度傾けて格納されているため、十分な地上高も確保できています。いずれかのドアを開くとアルミダイキャスト製の電動アームによってランニングボードが姿を現し、水平状態にセットされます。ドアハンドルを引いてからランニングボードが所定の位置に付くまでに要する時間は約1秒。周囲が暗い場合はドアのアンビエントライトに加えてサイドスカート内蔵のLEDの帯がランニングボードを照らします。ドアを開くとAIRMATICサスペンションが車高を25mm下げますが、ランニングボードにより路面との距離はさらに近くなるため、乗降性が向上します。センターディスプレイの専用メニューから、常時格納や手動操作以外での展開不可などの設定が可能です。通常はドアを閉じると自動的に格納されますが、手動モードの場合は車速が4km/h以上に達すると自動的に格納されます。ランニングボードは専用のセンサーを備えていて、何らかの障害物と接触すると自動的に停止します。

快適性

室内は、どこに座っても極上の快適性を備えています。GLS の 3 列シートを 2 列にしたことで後席を GLS よりも 120mm 後方へ配置して余裕あるレッグスペースを生み出しました。後席バックレストの通常角度は 27 度ですが、それでも 1,020mm のヘッドクリアランスを確保しています。さらに、メルセデス・マイバッハ S クラスと同様に最大で 43.5 度までのリクライニングが可能で、ゆったりと寛いだり仮眠を取るにも最適な空間としています。また、後席の後方にはパーセルシェルフが付いた固定式のパーティションを設置、居住スペースとラゲッジスペースを分離しています。これにより、ボディ剛性/騒音レベルや空調効果の向上を図ることができました。

左右の後席の間に、専用シャンパングラス^{*6}の収納部と 750cc のシャンパンボトル 3 本が入る大型のクーリングボックスを装備しています。また、センターコンソールに配置されるカップホルダーにはも温度調整機能が備わっています。ナツパレザーのアームレスト前方には、快適機能のすべてを操作できる 7 インチ画面の MBUX リアタブレットを装備しています。また、MBUX リアエンターテインメントシステムのモニターも後席左右に配置され、様々なコンテンツをリアシートで楽しむことができます。

^{*6}: アクセサリー商品のため別途ご購入頂く必要があります。

全てのシートにリラクゼーション機能が標準装備となっています。それぞれのバックレストには身体に圧力を加えるポイントが 10 箇所あり、シートヒーターとの組み合わせで温めながら押圧を行うことも可能です。

また、ノイズ軽減タイヤやフロントおよびサイドウィンドウに遮音ガラスを採用しており、静粛性が極めて高く、理想的なオーディオルームにもなります。標準装備となる Burmester[®]ハイエンド 3D サラウンドサウンドシステムは、高性能スピーカー 26 個と 24 チャンネルアンプ、合計出力 1,610W のシステムにより、室内の条件に合わせて適正に調整された優れたクオリティのサウンドをお届けします。さらに前後席間の会話をサポートする双方向車内通信システムを備えています。

E-ACTIVE BODY CONTROL

サスペンションはE-ACTIVE BODY CONTROLを採用しています。AIRMATICのシステムをベースに4輪それぞれに48V対応のアクチュエーターを追加、スプリングレートとダンパーの減衰力を個別制御することが可能です。

ロードサーフェスキャンはステレオカメラで前方の路面のアンジュレーションをモニターし、あらかじめダンパーの減衰力を演算して準備する機能で、これによりタイヤへの初期入力から適切に減衰させるとともに、ばね上にその振動を極力伝えずフラットな乗り心地を提供できます。ダイナミックカーブ機能のCURVEでは、コーナリング時のロールによるばね上の傾きを修正し水平になるよう制御します。オフロードモードでの脱出機能は、砂丘などでスタックした際に抜け出せるよう支援するもので、サスペンションが4輪を個別に上下させる動作を繰り返し、タイヤが地面に加える荷重を増減させることによりトラクションを復帰します。また、高速走行時には車体を15mm下げて空気抵抗の低減と操縦安定性の向上を図り、30km/h未満では乗降を容易にするために車高を25mm下げるように制御します。またダイナミックセレクトの「マイバツハ」モードは、「コンフォート」が全席に対して乗り心地の重視するのに対し、後席の乗り心地に焦点を絞った制御を行います。

パワートレイン

パワートレインには 3,982cc の V 型 8 気筒ツインターボエンジン「M177」に 48V 電気システムと ISG(インテグレートッド・スターター・ジェネレーター)を組み合わせたユニットを採用しています。システム最高出力は 558PS(410kW)、最大トルクは 730N・m です。また、ISG により瞬間的に 22PS(16kW)と 250N・m を短時間発生することが可能です。

低中負荷域で気筒休止を行うことも大きな特徴のひとつで、ダイナミックセレクトで「コンフォート」が選択された場合、エンジン回転数が 800~3,250rpm の領域で 4 つのシリンダーを休止します。アクセルを強く踏み込むと、すぐに燃焼運転に復帰します。4 気筒と 8 気筒の切り替えは極めてスムーズに行うので、快適性が損なわれることはありません。また、振り子型ダンパーを備えることで 4 気筒で発生する 2 次振動などを低減しています。

トランスミッションは 9G-TRONIC を採用し、変速比幅が広いことからエンジン回転数を必要以上に上げることなく常に快適な走行性能を実現しています。4 輪駆動システムの 4MATIC は走行状況に応じて前後の駆動力配分を 0:100 から 100:0 まで可変します。

MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)

対話型インフォテインメントシステム MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)の最大の特長のひとつが人工知能による学習機能で、特定のユーザーに適応する個別対応能力を備えています。そのため、クルマとドライバー/乗員の間にコミュニケーションが生まれます。高精細ワイドスクリーンコックピット(タッチスクリーン操作対応)や、自然対話式音声認識機能を備えたボイスコントロールなども装備し、ボイスコントロールは「Hi, Mercedes」をキーワードとして起動します。標準装備の自然対話式音声認識機能は多くのインフォテインメント機能(目的地入力、電話通話、音楽選択、メッセージ入力・読み上げ、気象情報)に加え、クライメートコントロールや照明など多様な機能にも対応しています。

従来の音声認識機能は指示語が決まっいて、ユーザーがそのとおりに発話する必要がありました。これに対して MBUX の音声認識機能は、通常の会話のような言い回しで、インフォテインメントおよび車両機能の操作が行えます。例えばクライ

メートコントロールで温度を下げる場合、「温度 24 度」という明確な指示でなくても、「暑い」と言えば理解できるようになりました。

また、クラウド上のシステムの向上により認識できる言葉、認識性能も向上します。言語支援機能の基本的動作原理は、音声入力データからバックグラウンドノイズを除去し、圧縮して転送します。ボイスコントロールは、車載コンピューターとクラウドの両方を使うハイブリッドシステムとなっているので、インターネットに接続できない環境下でも応答できるようになっています。

MBUX は高度な個別対応能力を備えさまざまな設定を行うことが可能ですが、学習能力も持っておりユーザーに合わせて適応します。例えば、定期的に決まった電話番号へ電話をするユーザーに対しては、その時刻になるとディスプレイに相手の電話番号を「おすすめ」として表示したり、決まった時刻に決まったラジオ放送局にいつも切り替えるユーザーには、その時刻になると切り替えを提案します。

テレマティクスサービス「Mercedes me connect」

自動車が通信することによりお客様の利便性を向上する先進的なテレマティクスサービス「Mercedes me connect」は、「安心・安全」と「快適」の側面からお客様のカーライフをサポートします。

「安心安全サービス」(提供期間:最長10年間)

- 24時間緊急通報サービス:事故検知時(エアバッグ、シートベルトテンショナー展開時)または車内にあるSOSボタン押下時に、コールセンターが消防に連絡します。
- 24時間故障通報サービス:ツーリングサポートが必要な際に、meボタンを押すとツーリングサポートセンターにつながります。
- リモート(車両)ステータス確認:車両の走行距離、バッテリー残量、平均電費等の状態をアプリ等で確認できます。
- Send2Car: スマートフォンから、ナビゲーションの目的地を遠隔設定できます。

「快適サービス」(提供期間:3年間[有料で継続可])

- リモートウィンドウ & サンルーフコントロール:スマートフォンの操作でウィンドウやスライディングルーフの開閉ができます。
- リモートドアロック&アンロック:スマートフォンの操作で車両ドアのロック、アンロックができます。
- 駐車位置検索:駐車した車両の位置をアプリの地図上に表示します。
- オフストリートパーキング(オンライン駐車場情報):駐車場の場所だけでなく空車情報もオンラインでナビゲーション地図上に表示します。

メルセデス・マイバッハ GLS 600 4MATIC に搭載される安全運転支援システムの詳細説明

「インテリジェントドライブ」

高度化されたステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーの働きにより周囲の交通状況をよりの確に把握することができるようになり、機能が大きく強化されました。

- ・アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（自動再発進機能付）
- ・アクティブステアリングアシスト

「アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（自動再発進機能付）^{*7}」は、ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーにより、高速道路などの走行時に先行車を認識して、速度に応じて車間距離を調節します。減速が必要な場合、アクセルおよびブレーキを自動調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。また、新たに停止している先行車の検知も可能となりました。先行車および停止中の車両との距離が突然縮まった場合には、警告灯と警告音でドライバーに知らせます。

自動再発進機能も備わり、高速道路での渋滞時に自動停止した際、30秒以内に先行車が発進した場合は、ドライバーがアクセルを踏まなくても自動で再発進します（一般道では3秒以内）。30秒以上停止していた場合は、アクセルを軽く踏む、またはステアリング上のスイッチを使用して再発進が可能です。

「アクティブステアリングアシスト」は、車線のカーブと先行車を、車線が不明瞭な道ではガードレールなどを認識し、車間を維持しながらステアリング操作をアシスト^{*8}します。

*7: アクティブディスタンス・ディストロニック(自動再発進機能付)作動速度範囲:0~約210km/h
設定可能速度範囲:約20~210km/h

*8: 車線が不明瞭な場合のアクティブステアリングアシスト作動範囲:0~約130km/h

- ・渋滞時緊急ブレーキ機能

ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーで、先行車およびその左右の車線を監視します。突然渋滞の最後尾が現れた場合などに、前走車との衝突の危険を検知します。その左右などに回避スペースが無いと判断すると、即座に自動ブレーキが作動し、衝突回避または被害軽減を図ります。回避スペースがある場合は、ドライバーの回避操作を優先します。ただし、ドライバーが反応しない、または回避操作が遅れて衝突が回避できないと判断した場合には、即座に自動ブレーキが作動します。さらに、渋滞末尾で回避操作を行う空間的余裕がない危険な状況を検知して、通常よりはるかに早い段階でブレーキを自動で作動させる機能も搭載しました。

- ・アクティブエマージェンシーストップアシスト

アクティブステアリングアシストが起動している際に、ドライバーが一定時間ステアリング操作を行わない場合、警告灯と警告音によってステアリングを握るよう促し、それでもドライバーがステアリング、アクセル/ブレーキ、タッチコントロールボタンの操作の反応が無い場合は、さらに警告音を鳴らしながら、緩やかに減速して停止します。また、車両停止後は自動的にパーキングブレーキがかかることで、後方からの衝突による二次災害を防止します。

・アクティブブレーキアシスト

(歩行者/飛び出し/右折時対向車検知機能付)

対向車線を横切って右折しようとするときに、対向車線を直進してくる車と衝突する危険がある場合、通常の車速範囲内であれば自動ブレーキが作動します*9。対向車の検知は、フロントの長距離レーダーセンサーとステレオマルチパーパスカメラを使って行われます。

*9: センターライン(実線、破線、白色、黄色いずれでも可)のある道路で、ドライバーによる進路変更の意思表示があり(ウインカー操作)、かつ車線境界を越えずに車両を停止させることが可能な場合。

*10: 作動速度範囲: 約 7~250km/h

*11: 歩行者検知機能 作動減速範囲: 約 7~70km/h

*12: 作動速度範囲は、気象条件や道路状況等により変動することがあります。

・緊急回避補助システム

車両前方にいる車道横断中の歩行者などとの衝突の危険を検知すると、システムが正確なステアリングトルクを計算して、ドライバーのステアリング操作をアシストします。また、回避後の車線復帰も同様にサポートします。

*13: 作動速度範囲: 約 20~70km/h

・トラフィックサインアシスト

一般道や高速道路を走行中、カメラが制限速度などの標識を読み取り、ディスプレイに表示し、制限速度を超えた際には警告音を出してドライバーに注意を促す機能も搭載します。

・アクティブレーンキーピングアシスト

フロントウインドウのステレオマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に微振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は自動補正ブレーキによって車両を車線内に戻そうとします。なお、破線の車線走行時には隣車線の車両もしくは対向車と衝突の危険がある場合にのみ作動します。

*14: 作動速度範囲: 約 60km/h~200km/h

・アクティブブラインドスポットアシスト(降車時警告機能付)

リアバンパー左右のレーダーセンサーにより、車両の斜め後ろのミラーで見えない死角エリアに車両や自転車がいてることを警告します。さらに、30km/h以上で走行の際に側面衝突の危険がある時にはブレーキを自動制御して、危険回避をサポートします。追い越し車線に移ろうとして斜め後ろにいる車両に気づかなかった時など、ドライバーの不注意によるミスを予防し、安全な走行を支援します。

*15: 作動速度範囲: 約 12~200km/h

*16: 自動コース修正作動減速範囲: 約 30~200km/h

・PRE-SAFE®プラス(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)

リアバンパーに設置されたレーダーセンサーが後方のクルマを監視して車間距離と接近速度から衝突の危険があると判断すると、ハザードランプを素早く点滅させて後続車のドライバーに警告するとともに、インジケーターによりドライバーに警告します。自車が停止中で後続車が十分に減速しない場合は、後方からの衝突に備えてブレーキ圧を高めます。これにより玉突き衝突の回避など二次被害の軽減をサポートします。さらにシートベルトテンショナーも作動させ、衝撃の影響の低減を図ります。

・PRE-SAFE®サウンド

システムが不可避の衝突を検知すると、車両のスピーカーから鼓膜の振動を抑制する音を発生させ、鼓膜の振動を内耳に伝えるあぶみ骨筋の反射収縮反応を引き起こします。この収縮によって衝撃音の内耳への伝達を軽減します。

ドライバーを支援するその他のシステム

・ドライブアウェアシスト

車両前方もしくは後方 1m 以内に障害物があり、その方向に進むギアを選択した場合、アクセルを強く踏んでも時速 2km/h 以上の速度が出ず、警告音により障害物が近くにあることをドライバーに知らせることで、誤操作の可能性あることを警告します。

*17: 停止した際に、一旦 P にシフトした後、D か R に入れる必要があります。通常走行中に停止し、P にシフトせずに再発進をする場合は、本機能は作動しません。

*18: 時速 2km/h で走行し、警告にも関わらずドライバーがブレーキを踏まない場合は障害物に衝突します。

*19: 停止した際に障害物から 1m 以上離れている場合、本機能は作動しません。

・マルチビーム LED ヘッドライト(ウルトラハイビーム付)

ステレオマルチパーパスカメラと 4 つのコントロールユニットにより、理想的な配光パターンを毎秒 100 回の頻度で解析することで、片側 84 個の LED を高精度に正確に配光します。道路標識の反射が起こらないように前方を照射することや雨天時に路面からの反射を抑えドライバーに見やすい視界を提供することも可能です。さらに、対向車の眩惑防止はもちろんのこと、カーブを検知すると前もって配光パターンを制御し、カーブの先を早めに照らすことで安全性を高めます。